

温泉津温泉



温泉津温泉
島根県石見銀山の積出港として栄えた。現在は温泉地として多くの人々に親しまれている。山間の町は入り口の温泉津港から曲がりくねって歩くと緩やかにカーブする温泉街がある。中心に飲泉塔広場がありその向かいに共同湯である湯元湯と面して薬師の湯がある。地域を守る薬師様や神社仏閣が山すそに配置されている。下村先生の論文にあるような軸と中心性と奥行きをもった典型的な温泉地の空間構造となっている。



表象

中心軸

神社と奥行き



マップ



自然と生活拠点



歴史と中心性